

別れと出会いの季節がやってきました。教育学舎は、東紀州及びその周辺地域の教育を様々な形でサポートしています。今号は、zoomを使った中学校の英語教育支援、「英会話たいそう」の小学校の取り組み、中学校のフォニックス学習支援、初任者英語授業支援等を紹介します。

zoomを使った英語教育支援！！ ～鳥羽市立神島中学校～

東紀州教育学舎は、東紀州地域以外の教育支援にも取り組んでいます。
令和2年度は、東紀州教育学舎（熊野）と、鳥羽市神島中学校を zoom で結び、オンライン出前授業（中2・英語）を2回実施しました。

第1回は、初めてのオンライン出前授業ということで、ICT (itsumo chotto trouble) のトラブルを神島中学校の先生方の協力で何とか乗り切り、一斉授業型の出前授業をしました。

第2回目のオンライン出前授業では、授業の半分を一斉授業型、残りを生徒一人1台タブレット端末を使って各自のペースで個別学習をしました。最後に、オンライン出前授業で学んだ内容と、その理由や説明を文章化して「学習のふりかえり」をしました。

本時ではジェスチャーを重視した自己紹介と、メモを取りながらリスニングをする学習しましたが、「自己紹介の時にジェスチャーをつけたことがなかったので、大きくジェスチャーをつけたら良いということがわかりました。」「リスニングのメモは、平仮名でもカタカナでも書いていいし、自分がわかるぐらいに書けば良いということがわかった。」というような振り返りをしていました。



神島中学校の生徒たちが反応



教育学舎から呼びかけ



「英会話たいそう」を体感！～熊野市立飛鳥小学校～

大野先生にインタビューしました。

「英会話たいそう」って何ですか？・・・ 子どもの生活に密着した96の基本の英会話表現を、歌いながらフレーズとジェスチャーで覚える mpi 社の教材 (DVD) です。全国の小中学校を中心に30万人がこの教材で学習しています。英語でのやりとりにおいて、初心者は意思疎通の70%をジェスチャーで行うとされています。マスクで表情が見えない今、ジェスチャーを学習することは非常に大切です。



This is fun! ↑



Ouch! ↑

今回のとりくみはどのようなものですか？・・・ 2月10日(水)に、熊野市立飛鳥小学校で3・4年生の外国語活動の時間に「英会話たいそう」を紹介しました。12の表現を25分かけて丁寧に学習しました。最後には、歌に合わせて、フレーズ (This is fun. (これは楽しい)、や Ouch! (痛い)) を言いながらジェスチャーで表現することができました。

すでに行われている学校はありますか？・・・ 尾鷲市立賀田小学校・輪内中学校では全校をあげて取り組み、英語感覚をみがいています。

賀田小学校での先生の様子はどうか？・・・ 賀田小学校では「英会話たいそう」に取り組み足掛け2年となります。フレーズは学校生活のあらゆる場面に自然な形で溶け込んでいるようです。担任が児童に風邪薬を忘れずに飲むように伝えると、No, thank you. 誰かがくしゃみをするとき Bless you. というようなフレーズが出てくるそうです。また、家庭でも兄弟げんかで That's not fair. (ずるい) というフレーズでやり取りしたと保護者から報告されています。

DVDの映像を見ながら進める取り組みですので、先生方にも負担は少なく、児童と一緒に英会話の基本表現を学ぶことができ、Classroom English や Small Talk にも役立てることができます。

タブレットで フォニックスを 個人学習

～尾鷲市立
輪内中学校～

3月15日(月)尾鷲市立輪内中学校1～2年生がタブレット端末を活用してフォニックス学習に取り組みました。

“a, a, apple”というネイティブスピーカーのデモの音声を聞いたあと、発音練習をして自分の声を録音しました。正しい発音ができるようになるには、デモと自分の音声を聞き比べて「違い」に気づくことが第一歩です。

その後、何度もデモを聞いて正しい発音に近づけるために試行錯誤を繰り返したり、ALTや英語の先生から発音のコツを教えてもらったりして、正しい発音ができるようになりました。

生徒からは、「タブレット端末にイヤホンをつけたのでしっかりと音が聞けたので、デモと自分の音の違いに気づくことができた」という感想がでました。



3月4日(木)に熊野市立木本小学校で4年生(7人)のクラスで出前授業をしました。日常生活の7つの表現(例: **I wake up.**)に、学級担任の里中先生と児童と一緒に考えてジェスチャーをつけました。そのあと、かるたゲームを通してフレーズにさらに慣れ親しみました。当初はジェスチャーを学習したあと、ジェスチャーリレーゲームをする予定でしたが、リレーゲームにうまく乗れない児童がいたため、急遽、かるたゲームをしました。

担任の里中先生からは、「児童の実態に応じて活動を臨機応変に変更した指導が印象に残った。」とコメントをいただきました。授業後に児童からは「楽しかった～」という声が聞かれたとのことでした。初任者等支援をご希望の際は、お問い合わせください。

初任者の
英語授業
支援！
～熊野市立
木本小学校



お知らせ

令和3年度、三重大大学の教員免許状更新講習は
動画のオンデマンド配信での開講となります。<わしくは>



トピックス・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・熊野市立新鹿小学校で、フォニックスの出前授業を行いました。(2021年1月26日、2月2・9日・3月2・9・16日)
- ・紀宝町・御浜町・熊野市・尾鷲市・紀北町の各教育委員会、紀州教育支援事務所、紀南・木本・尾鷲高校、くろしお学園おわせ分校を訪問し、通信の配付及び意見交換等を行いました。(2021年2月2・3日)
- ・紀北町立赤羽中学校、熊野市立新鹿小学校・五郷小学校・入鹿小学校、木本高校、熊野市・紀北町教育委員会を訪問し、意見交換等を行いました。(2021年2月2・8・9・16・17・24日、3月2・8日)
- ・尾鷲市立輪内中学校で、英語の出前授業を行いました。(2021年2月8日、3月15日)
- ・熊野市立飛鳥小・木本小に、「英会話たいそう」の出前授業を行いました。(2021年2月10日・3月4日)
- ・熊野市立木本小・井戸小で、教員研修の講師を務めました。(2021年2月17・24日)
- ・鳥羽市立神島中学校に、zoomを使って英語の出前授業を行いました。(2021年2月24日・3月10日)
- ・東紀州教育学舎に、洗濯機・ベッドが新たに設置されました。(2021年2月25日、3月19日)
- ・新宮・熊野・尾鷲市の6新聞社といくつかの小中学校を訪問し、ジュニアドクター関連の業務を行いました。(2021年3月1・2・3日)



東紀州サテライト

東紀州教育学舎

〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4
三重県立木本高等学校 旧寄宿舎(南風寮)
Tel: 0597-89-7015 Fax: 0597-89-7015
E-mail: edu-hksat@edu.mie-u.ac.jp

フォニックス学習の様子

～尾鷲市立輪内中学校～



メンバー

東紀州
教育学舎長: 鶴原 清志
専任教員: 大野 恵理
特任教員: 榎本 和能
萩野 真紀

プロジェクト
教員: 須曾野仁志
磯野 巧
市川 俊輔
事務補佐員: 村井美恵子

* プログラミング学習や外国語活動の出前授業など、ご希望の学校は、お気軽にご連絡・ご相談ください。